

# 「横浜市の入札・契約制度の見直しについて」 パブリックコメント集計結果

横浜市においては、不正行為の行われぬ、競争性や透明性の高い入札・契約制度を作るため、「横浜市入札・契約制度改革検討委員会」において制度の見直しを審議していましたが、その過程（中間答申の公表）で、市民の方々からご意見をいただくためにパブリックコメントを実施しました。この度、その結果がまとまりましたので、ご報告いたします。総計で210人の方々から貴重なご意見をいただきました。ありがとうございます。

実施期間：平成15年10月17日から  
平成15年11月7日まで

## 1 提出手段

リーフレットに付帯のはがきによる回答が全体の約75%を占めました。インターネットによる回答が、思ったほど多くなかったのが特徴的です。

	インターネット	郵送	Fax	直接	総計
	8	156	33	13	210
構成比	3.8%	74.3%	15.7%	6.2%	100%

## 2 所在地別回答数

圧倒的に市内に住んでいらっしゃる方からの回答が多い結果ですが、市外の方からのご意見も17件いただきました。

	市内	市外	回答なし	総計
	171	17	22	210
構成比	81.4%	8.1%	10.5%	100%

## 3 選択肢別回答数

入札・契約制度改革委員会が出した中間答申の中で示された4つの提言のうち、どれが一番重要と思われるかをアンケート形式で回答をお願いしました。結果は、「市内企業の活性化」を重要視する方が全体の約70%と一番多く、不正行為の防止策や工事の質の確保については、それぞれ10%前後となりました。

選択肢	総回答数	構成比	所在地					
			市内	構成比	市外	構成比	回答なし	構成比
不正行為の防止策	20	9.5%	15	8.8%	2	11.8%	3	13.6%
競争性・透明性の向上	15	7.1%	12	7.0%	1	5.9%	2	9.1%
工事の質の確保	27	12.9%	22	12.9%	2	11.8%	3	13.6%
市内企業の活性化	144	68.6%	120	70.2%	11	64.7%	13	59.1%
回答なし	4	1.9%	2	1.2%	1	5.9%	1	4.5%
総数	210	100%	171	100%	17	100%	22	100%

#### 4 職業別回答状況

中間答申の中で示された4つの提言のうち、どれが一番重要と思われるかを、職業別に表したものです。職種に関係なく、市内企業の活性化を選んでいる方が多いという結果になっています。

職業	選択肢					総計
	不正行為の防止策	競争性・透明性の向上	工事の質の確保	市内企業の活性化	無回答	
会社員	8	9	15	86	1	119
会社役員	1		2	3		6
学生				3		3
建設業			4	13	1	18
公務員				3		3
自営業	1	1		5		7
主婦	2	1	1	8		12
無回答	7	4	4	17	1	33
無職	1		1	6		8
労働組合					1	1
総計	20	15	27	144	4	210

#### 5 意見の分類

入札・契約制度に係るご意見・ご提案一般をまとめたものです。中間答申の4つの提言に対して、ここでも「市内企業の優先」のご意見41件を筆頭に、市内企業の活性化に対する意見を多数いただいております

提言	意見の内容	件数	小計
不正行為の防止策の構築	談合をなくすべき	5	17
	不正行為防止が必要	3	
	価格公表反対	2	
	技術力を評価すべき	2	
	工事成績の重視	2	
	業者の技術力を評価すべき	1	
	厳罰主義への反対	1	
	公正な入札制度の確立	1	
競争性・透明性の向上	競争性の確保	4	13
	透明性の確保	3	
	設計・施工一体方式の導入	2	
	優良業者の優先	2	
	ランク制の維持	1	
	市内企業JVの活用	1	
工事の質の確保	適正価格による品質確保	16	18
	検査体制の強化	2	
市内企業の活性化	市内企業の優先	41	93
	現行制度の維持を希望	19	
	地域経済の活性化	16	
	公共工事減による生活困窮	9	
	防災協力市内企業の優先	8	
その他	無回答	55	69
	議員・公務員の懲罰強化	7	
	検討委員会の委員構成について	2	
	中間答申にすべて反対	2	
	中間答申を評価	2	
	市民に必要な工事の施工を希望	1	
	合計	210	

## 6 まとめ

今回の入札・契約制度の見直しに係るパブリックコメントは、「横浜市入札・契約制度改革検討委員会」の出した4つの提言の方向性（不正行為の防止策、競争性・透明性の向上、工事の質の確保、市内企業の活性化）のうち、どの提言を一番重要と考えるかをまず選んでいただいた後、ご意見を自由に書いていただく形式をとりました。210人もの方々からのご回答をいただきましたが、4つの提言のうち一番重要と考えているものは、「市内企業の活性化」を選ばれた方が一番多い結果となりました。しかし、他の提言である、「不正行為の防止策」、「競争性・透明性の向上」、「工事の質の確保」についても、反対意見、賛成意見を含め幅広くご意見をいただくことができました。

なお、横浜市入札・契約制度改革検討委員会は、このパブリックコメントの他、建設業者へのアンケート結果等を参考にして、12月2日付で市長へ最終答申を提出しました。最終答申の内容は、契約部のホームページの下記のURLにて公表しています。

<http://www.city.yokohama.jp/me/zaisei/keiyaku/kentoiinkai/index.html>